

2014

# クロドロン酸 内包リポソーム



## (株) ヒュギエイアバイオサイエンスのクロドロン酸内包リポソーム

リポソームの粒子径が異なる2種類の製品があります。

詳細はこちら <http://www.funakoshi.co.jp/contents/7767>

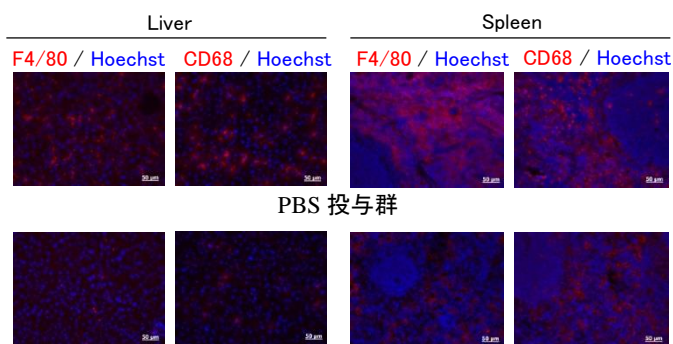
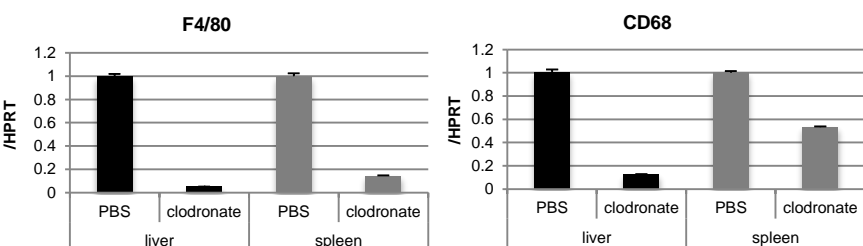
### クロドロン酸内包リポソーム共通の特長

- ◆ リポソーム粒径の異なるクロドロン酸内包リポソーム(平均粒子径280±50 nm)とクロドロン酸内包リポソーム(SMALL)(平均粒子径140±40 nm)があります。
- ◆ クロドロン酸の内包濃度は、クロドロン酸内包リポソームが10.0 mg/ml、クロドロン酸内包リポソーム(SMALL)が8.0 mg/mlです。
- ◆ 各コントロール用のリポソームもあります。
- ◆ 各クロドロン酸内包リポソームとコントロール用リポソームがセットになった製品もあります。

### MEMO クロドロン酸について

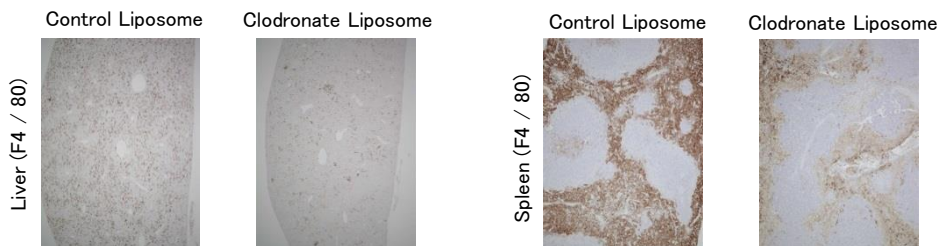
クロドロン酸は、破骨細胞やマクロファージに対して、枯渇作用を示します。マクロファージは、がん・糖尿病などの疾患との関連が報告されるようになり、研究する際には、マクロファージを一時的に枯渇させ、その状態の変化を観察する必要があります。そのため、クロドロン酸は、これらの疾患を研究するためのツールとして注目されています。

### クロドロン酸内包リポソームの使用例



本製品200 μlを正常マウス腹腔内に投与し、24時間後に肝臓および脾臓を摘出して、リアルタイムPCR(左)および組織染色(右)を行った。(データ提供: 東京大学 分子細胞生物学研究所 発生・再生研究分野 榎本 豊 先生)

### クロドロン酸内包リポソーム (SMALL)の使用例



本製品200 μlを胃がんモデルマウス(Ganマウス)に尾静脈投与し、投与3日後の肝臓および脾臓を摘出して、免疫組織染色(F4 / 80)を行った。(データ提供: 金沢大学 がん進展制御研究所 腫瘍遺伝学研究分野 大島 正伸 先生)

[メーカー:HYG]

品名	商品コード/価格		
	1 ml	2 ml	10 ml
クロドロン酸内包リポソーム	16001003 / ¥30,000	16001004 / ¥54,000	16001005 / ¥189,000
コントロール(クロドロン酸内包リポソーム)	16003631 / ¥15,000	16003632 / ¥27,000	16003633 / ¥94,000
クロドロン酸内包リポソームセット製品	16003641 / ¥35,000	16003642 / ¥63,000	16003643 / ¥220,000
クロドロン酸内包リポソーム (SMALL)	16004461 / ¥30,000	16004462 / ¥54,000	16004463 / ¥189,000
コントロール(クロドロン酸内包リポソーム (SMALL)用)	16004451 / ¥15,000	16004452 / ¥27,000	16004453 / ¥94,000
クロドロン酸内包リポソームセット製品(SMALL)	16004471 / ¥35,000	16004472 / ¥63,000	16004473 / ¥220,000

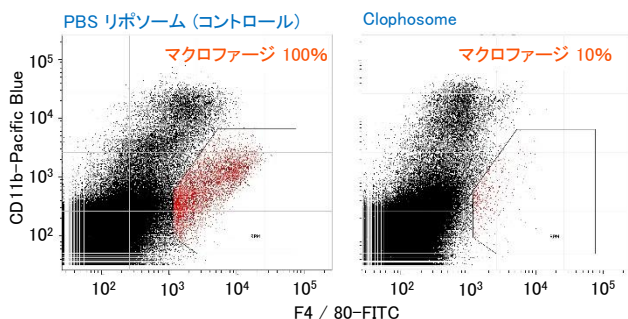
## クロドロン酸内包リポソームの共通の特長

- ◆ 生体内のマクロファージを高効率に除去することができます。
- ◆ クロドロン酸が、ホスファチジルコリンとコレステロールを主成分からなる多重膜リポソームに内包されており、活性や物理的・化学的安定性に優れています。
- ◆ 非常に高いクロドロン酸／脂質比を有し、粘性がなく、取り扱いが容易です。
- ◆ 遊離クロドロン酸は除去されており、リポソームへのクロドロン酸封入率は90%以上です。
- ◆ 静脈注射、腹腔内注射など、様々な方法で生体内に投与できます。

### Clophosome

サンプルあります！

- ◆ 中性リポソームにクロドロン酸を内包。
- ◆ 脾臓中のマクロファージを約80~90%除去可能（静脈注射による単回投与時）。

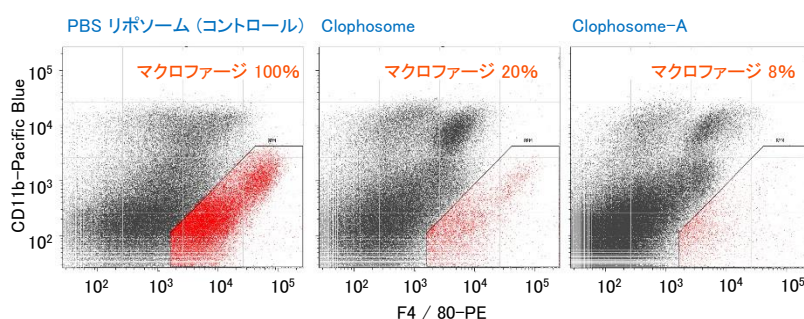


マウスに各種リポソーム(0.15 ml)を腹腔内投与した24時間後に、脾臓中のF4/80<sup>high</sup>陽性CD11<sup>blow/int</sup>陽性マクロファージの量を、フローサイトメトリーにより解析した。コントロールのマクロファージ存在量(赤色領域)を100%とした時、Clophosome処理により90%のマクロファージが除去された。

### Clophosome-A

サンプルあります！

- ◆ 陰イオン性脂質から構成されるリポソームにクロドロン酸を内包。
- ◆ 脾臓中のマクロファージを約90~95%除去可能（静脈注射による単回投与時）。



マウスに各種リポソーム(0.1 ml)を静脈注射した24時間後に、脾臓中のF4/80<sup>high</sup>陽性CD11<sup>blow/int</sup>陽性マクロファージの量を、フローサイトメトリーにより解析した。コントロールのマクロファージ存在量(赤色領域)を100%とした時、Clophosome-A処理により92%のマクロファージが除去された。

[メーカー:FMS]

品名	セット内容				商品コード	包装／価格(¥)	
	Clophosome	Clophosome-A	Plain Control Liposome				
			for Clophosome	for Clophosome-A			
Clophosome	○	-	-	-	F70101C-N	2 ml / 36,000	10 ml / 126,000
Clophosome-A	-	○	-	-	F70101C-A	2 ml / 54,000	10 ml / 189,000
Plain Control Liposomes for Clophosome-N Neutral	-	-	○	-	F70101-N	2 ml / 18,000	10 ml / 63,000
Plain Control Liposomes for Clophosome-A Anionic	-	-	-	○	F70101-A	2 ml / 27,000	10 ml / 94,000
Clophosome / Clophosome-A, All-In-One Combo Kit	○	○	○	○	F70101C-NA	1 kit / 108,000 (2 ml each)	1 kit / 378,000 (10 ml each)
Clophosome, Combo Kit	○	-	○	-	F70101C-NC	1 kit / 44,000 (2 ml each)	1 kit / 152,000 (10 ml each)
Clophosome-A, Combo Kit	-	○	-	○	F70101C-AC	1 kit / 63,000 (2 ml each)	1 kit / 220,000 (10 ml each)

サンプル マークで示した製品(2種類)を各1 mlずつセットにしたサンプル品をご用意しています(コントロールは付属しません)。ご希望の方は、当社テクニカルサポート(試薬担当)までお問い合わせ下さい。

NOTE

- ※ 本紙に掲載されている価格は、2014年5月15日現在です。
- ※ 本紙に掲載されている製品はすべて研究用です。臨床用途には使用できません。
- ※ 仕様は改善のため、予告なく変更することがあります。
- ※ 記載されている会社および商品名は、FormuMax Scientific社および(株)ヒュグエイアバイオサイエンスの商標または登録商標です。
- ※ 表示価格には消費税等は含まれていません。また価格は予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承下さい。
- ※ ご注文の際は、【品名、メーカー(各社)、商品コード、包装、数量】をお知らせ下さい。

販売店

## フナコシ株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷2丁目9番7号  
<http://www.funakoshi.co.jp/> e-mail: info@funakoshi.co.jp  
 試薬に関して: Tel. 03-5684-1620 Fax 03-5684-1775  
 e-mail: reagent@funakoshi.co.jp  
 機器に関して: Tel. 03-5684-1619 Fax 03-5684-5643  
 e-mail: kiki@funakoshi.co.jp

